

刊夕日七廿月九

常警每日新聞

定価(一部全金) 一月五拾五圓 半年五拾圓 一年九拾圓
 廣告料五號十二字一頁五拾圓
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常警毎日新聞社
 印刷所 常警毎日新聞社

偉人といかも。

H T 生

レオナード・ダ・ヴィンチはフロレンス生れで、彫塑や繪畫で優れてゐるのみか機械術が堪能で同時に水壓學の權威であつた。それに好男子で腕力にも勝れ且つ他人を信服せしむる能辯を有つてゐた。今日ルーヴルの壁を飾る「最後の晚餐」は愛を以て充たされた基督とそれとはなしに心に泣く十二の弟子を巧に描いてゐる此の人の食卓は何時も麵包と密柑の二種の外は、無くもがたと云ふのであつた。英國の指導者にジョン・ロックと云ふのがあり、片津大學を卒り常識哲學の課題で世に知られたが、朝飯から魚がないと終日ぼんやりすると云つた位な生臭い人であつた。ドレスデン市の

ノート

汁の汚点は直なら二枚の布を濡して裏表から其部分を挟み軽く掌で押へて取り其布を濯いで繰返すこととする。

寶物と成つてゐる基督なる乳兒を抱いた聖母の立姿は確かにラファエルの名作だ

が、この畫の特徴は彩色と線の配合が如何にも能く調和されてゐること、こんな能力を興へる食事は果して何かと問へば、無花果と葡萄の乾製のものであつた。歴山大帝は殆んど一生を陣中に送られたが、食膳に上るものは何時も兵士の分

明日の献立

- 【朝】 味噌汁——さつまいも 芋 小付 やきものり
 - 【晝】 くす煮——いか
 - 【晩】 清汁——いかの足
- まるめ 揚 三つ葉 親子やき そめおろし

と寸豪の差がなかつた。反之モスクワで御誕生の彼得大帝は御自身で「元氣の妙薬」と名付けられ、一日一度は必ず鷲鳥の肉の焙つたのに苹果を煮出した汁をかけて召上つた。創作で名を賣り弘めた英國のヘンリー・フーエルは頗る放逸な質で、妻君の財産までも費込み訴訟沙汰となつて失敗した。それでも母をとり火にかけ煮詰めて造つた菓子に出遭ふと「天國の食物だ」と云つてこれには目がなかつた。



母・斷詩章

能瀬 しげる

1 母はいつも私の前にある 母はときとすると私の背後にもあることもある だがよく見ると私が背を向けてゐることに気がつく 年と共にそんなことが多くなる

2 母の掌は大きい いろいろな象となる 握れば拳となる 指させば教示となり 開けば愛撫となる みな愛情の象をしてゐる それを思ひ出す日と思はぬ日がある

3 母は私が前にゐても背後にゐても もう黙つて二つの掌を合せてゐる あちら向きこちら向きしてゐる 親不孝な私でも母が前にゐる日はうれしい 母が背後にゐる日はいづくになつてもやはり寂しい

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五一三番
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

涼風を追てふライドを

タクシーは尼子へ

車体優美御用命は親切 迅速をモットーとす

ニ子タクシー
 電話四六〇番

洗練されたサービスは完全に 皆様の使用を果します

10日

体温計の検査日です
 新設 お宅の體溫計は?

◎正確な体温計を御使用下さい
 ◎毎月十日の検査日御利用下さい
 度量衡 指定販賣人 西村屋藥局
 計量器 電三番

是非!

御融通には御利用下さい 萬事便利な御相談に應じます

三井質店
 平四・電六〇六番

外科 内臓 外科

レントゲン線
 醫學博士 諸橋 鐵彌
 ◎新川町二七(電四六四)

味覺の秋を楽しめる

香氣のよい 松茸料理種々
 多少に不拘出前迅速

仕出し 専門 錦水
 電四五四

吉田眼科病院

平瀬屋町 電話六八八番
 醫學士 吉田 久雄

海軍の諸星

建碑除幕に参列

式場上空の弔問飛行

既報一江名町永崎海岸に建立された海軍機殉難者表忠碑除幕式は来る三十日舉行されるが

當日は海軍大將加藤寛治氏始め横須賀鎮守府より永野司令長官、横須賀航空隊司令大西少將外海軍の諸將星その他朝野の名士三千名参列、盛大に舉行されるが更に當日は横須賀航空隊から飛行艇一機艦上攻撃機二機が

僚友の英靈へ敬意を表することゝなつてゐる

組合直營

製氷工場

四倉漁業計劃

四倉町漁業組合では最近の漁業界の不振から工費四萬圓で組合直營製氷工場を明年度中に開設すべく準備を進めてゐるが一貫匁一錢五厘乃至二錢五厘といふ始んど實費同様で供給出来るので實現を期待されてゐる

築港日々に

威容を整ふ

四倉著しく進工

百五十餘名が晝夜兼行

前所長金澤清四郎氏の排斥問題等により著しく工事が遅滞した四倉築港改修工事はその後關根新所長を迎へ陣容を一新して鋭意進工中であるが

今年度工費十一萬圓を以て去る四月から作業を開始既に第一船溜場の

作業を了り干潮時に於ても縣指導船警城九級の大漁船も裕々横付けするやうになつたが更に第二船溜場の浚渫作業に着手目下八百五十餘名を役使し晝夜兼行で工事を急いでゐるが來月上旬までに

完成の豫定であるが

一帯を襲つた

大豪雨

防波堤も十數メートルの欠損され約五百圓の被害を受けたので目下鋭意復舊作業中である

内郷助役再選

内郷村會は二十六日午前十時から開き内郷第二小學校増築並に敷地買収費千八百圓を基本金より運用の件を付議可決したが尙ほ助役金澤爲喜氏任期満了による後任名推薦を協議した結果満場一致で再選重任と決定した

社告

編輯部員一名

(學力中等學校程度以上) 右至急採用す

常警毎日新聞社

自慢「鮫川の鮎」

放流の好成績に力を得て

人工産卵場を設置

鮫川漁業組合では自慢の鮫川の鮎を増殖する爲去る六月同川上流の上遠野村大瀧上に海産稚鮎十萬尾を放流したがその後の發育良好で數日前松川石住地内で漁獲した鮎は既に二、三十尾に成育して居り昨二十六日小名濱町縣水産試験場の中山場長からも賞められたのでこの豫期以上の好成績に力を得て明年度は更に大々的に放流するとともに懸案の大瀧魚道開鑿の實現に邁進することになつたが、尙ほ同組合では去る二十日から同川大津橋井戸澤橋間の鮎漁を禁止して人工産卵場を設置してアユの増殖に全力を擧げてゐる

四倉蘭市況

市場の昨廿六日の取引は雨に祟られた爲め品薄にて僅かに七十貫六百十匁、最高廿五圓、最低廿圓二十錢、育大會を催した

磐中体育大會

磐中では本日放課後一年生の体育大會を催した

楽しい運動會の

當日は晴か雨か

氣にやむ生徒達

校長先生の速成天文學

來る十月三日全校児童の秋季陸上運動會を催す平第二校では目下各係訓練指導の下に毎日練習中であるが生徒達は今から當日が雨か晴かを氣にやんで居るので津

平局の猛練習

平郵便局の野球チームは一等局野球大會を控へ愈々最後の練習を本日午後一時より第三小學校で試みる事になつたが本日は特に同局の應援團も出掛けて選手を激励し應援の練習を行ふ等二年連勝を目指して萬全の策を講じて居る

平町人專

回出 生

平職界紹介所報告

回人を求める方

- △出前持 十五一十八才位 尋卒 月三圓位
- △給仕 十四一十七才 高卒 月八圓位
- △女中 十五一二十才 尋卒 月三圓乃至五圓
- △兒守 十四・五才位 尋卒 月三圓位

回職を求めの方

△銀治工見習 十九才 尋卒 △土工夫 二十九才 尋卒

市原醫院

平町 田町 電話一四番

- △事務員 二十四才 高卒
- △海産雜夫 二十三才 高卒
- △商店員 二十九才 高卒
- △鐵工見習 十七才 高卒
- △製板雜夫 廿三才 高卒
- △蠶業教師 廿四才 蠶校卒
- △自動車運轉手 廿三才 高卒
- △自動車助手 廿二才 高卒

郡内校運動會

尋校は明二十八日湯本小學校は来る三十日各校庭に於て全校児童の秋季陸上運動會を催す

磐中警女野球

職員對警女職員の野球戦は本日午後三時より櫻ヶ丘球場に於て舉行

卓球の選手権

本縣卓球選手権大會は来る十月七日午前八時より福島女子師範附屬小學校に開催されるが参加資格は縣下在住者及原籍を有する者申込期限は十月五日で参加料一錢

熊谷夫妻殺しは依然解けざる謎

登場人物内田老兇の描く夢

劇的興味急轉直下 求刑は七年

昨報一卅七年前の熊谷夫妻殺しは野菜畑を荒して追跡の二者を斬り今獄屋につながられて居る内郷村大字小島字作四木村廣吉方居住群馬縣生れ窃盜傷害前科十三犯内田鶴吉(七三)の處爲(七)傳へられ既に古い同事件の記憶から薄らいた平町の人々を驚愕せしめ多大の聳動を捲き起した殊に夫れが慘殺されて被害者の命日であり被告内田が斷罪の裁きを受ける公判日に當るきのふの事として

兇内田は昨廿六日午後一時からの平支部公判庭に立つた、そして中島裁判長から「前にも人を殺した覚えはないか」と訊かれて「ありませ

米騒動と三厘の差

平の米價騰る

既報平地方の米價は非常な品薄の爲めに繰上りに上つて最近では市内小賣値は一升三十錢に達し去る大正七年の米騒動初期の市内小賣一升三十一錢に較べ僅か一錢の差に迄上り詰めた處へ俄然變つた關西方面風水害地の影響から更に上向くも果平町の米毀小賣業組合では協議の未本日より一キロに付き五厘の値上を發表し一升三十錢七厘となり尙ほ強氣を見せてゐる

陸上運動準備 既報來る十月十七日陸上過動會



明日のラジオ
今晩も明も北東の風晴曇半す

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
兒童劇「虫の聲」秋草子供會
後六、二五 英語講座(二)久野朔郎
後八、〇〇 古曲の夕文
學博士笹川臨風
後九、〇〇 歌謡曲 和香
後九、三〇 時報 ニュー氣象通報 番組豫告

復縁を迫り 女房を斬る

其場から逃走し 好間炭礦に潜伏

加害者、就縛せず

双葉郡大字下淺見川農根本辰治(三三)は最近夫婦の折合悪く妻よし(三三)と別居したが昨二十六日午後八時頃久之濱字中町のよしの實家を訪れ復縁を迫り押問答の末猛り狂つた辰治は出刃厄丁を揮つてよしの顔面兩腕に斬り付け全治一ヶ月の重傷を負せて逃走したが實弟の好間村古河炭礦坑夫根本西巳方に立廻つた形跡あり四倉署では平署と協力捜索中

習字入賞

警女校で開く

警女書道部では今明の二日間三年以下五百餘名の習字展覽會を開催したが入賞者は一年正木千鶴子外三十二名、二年熊トリ子外三十四名、三年白土ワカ外四十六名で各賞状が授與される筈

拾つた短刀で 恨みの一突き

内郷村綴字町の内一四鮮魚行商林佐太郎(三七)は二十一日小名濱町に買出しに行つた際同町中島加瀬幸次郎(三三)にレンボと呼ばれたのを遺恨に思ひ二十七日午前十時頃湯本驛前に於て短刀

明日の部
前六、三〇 基礎佛語講座(五)目黒三郎
前七、〇〇 聖典講義 十牛圖十勝平大喜
前九、一〇 料理献立「林檎の白和へ」山崎ちとせ
後〇、〇五 箏曲 佐藤義泉
後二、〇〇 家庭講座「現代婦人への化粧」伊東深水
後六、〇〇 子供の時間 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ
後六、二五 基礎英語講座(八)岡倉由三郎
後七、三〇 講演「京城より朝鮮の秋祭り」京城帝國大學法文學部教授 秋葉隆
後八、五〇 浪花節 京山幸枝

裁判所たより

△四倉町字仲町一三八鑄掛職吉成吉(三三)は去る七月

駐在所に自轉車 寄附を口實とし

集めた金を横領着服 無理算段中又捕る

内郷村綴字大木下一ブローカー内千代吉(三三)は去る四月頃綴字在所に自轉車を寄附するとの口實で同村炭礦外三炭礦から四十五圓を集めそのまゝ横領着服したことを發覺二十七日平署に檢舉取調べられたが右寄附

十六歳で亭主持

窃盜の前科者に誘惑されて

茨城縣日立町宮田字外小屋の長女樋口ハル(一六)は去る十二日久慈町相馬みきの周旋で同郡瓜連町筒屋旅館こと寺門ナヲ方に前借五十圓で女中に住込んだが二十日ハルの夫鈴木留吉(三三)と謀し合せ前借踏倒して逃走

浮名地頭 近斬首頭

(露城上段及上巻)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

一四四:

流石の腕さゝも

それ抜いたと云ふと各自
一刀をギリギリ引抜いて
は斬つて掛る、是は水野十
郎左衛門の家來金時金兵衛
渡邊綱右衛門、有竹竹右衛
門などと申します武藝者で
ございませぬ等は皆變名組
の荒らくれ者、さう云ふ者
が水野の屋敷へ澤山抱へ込
んである、さういふ者等が
斬掛つて来る中へ身を入れ
た枝の仁兵衛前申上げまし
た通り酒氣を帯びて居るか
ら堪りませぬ、忽ちの間に
七八人を斬り倒した様子、
さう斯うしてゐる内に竹
竹右衛門が用意の槍を捻つ
て横合から枝の仁兵衛の腹
の所へブツッ突込む、其
内にもう一槍くらつたから
堪りませぬ渡邊綱右衛門、
金時金兵衛等の者が乗り掛
つて見る間に枝の仁兵衛の
身體は脛の様にして了つた
其處で先づ宜しと旗本の連
中は死體を抛り出して此場
を退散して了ふ、その斬り
合の最中丁度其處へ通り掛
つたのが、是れも幡隨院の
末の兒分で目白の金藏と云
ふ男、町奴と旗本の家來が
喧嘩をして斬り合つてゐる
で能く見ると枝の仁兵衛で
ございませぬ、何うなるか

と固唾を呑んで見てゐると
枝の仁兵衛がす々に斬れた
様子、こいつは堪まらない
と一足出して組橋から飛ぶ
様にして立歸る、所が仁兵
衛の歸りが遅いから唐犬權
と云ふとそれから大勢の
若いものが駆けつけて参つ
たが今言ふ通り死骸となつ
たのを見て注進したのでご
ざいませぬ、もう水野の
家來を始めとして枝の仁兵
衛を殺した者は何れへ参つ
たか更に分りませぬ、仕方
がなく仁兵衛の死骸は釣臺
へ乗せて元縮長兵衛の家へ
持込んで見ると何うも斬つ
てり突いたりするで身體は
脛の様腕は腕、足は足と離
れ離れに成つて居ります。

「俺もさう思つてる」
「何うしよう唐犬の兄哥」
「どうしようつて極まつて
らア仁兵衛の葬式を仕舞つ
て葬式を済ましたら十人
も二十人でも人数を極めて
水野の屋敷へ斬り込んで十
郎左衛門さへ斬つて仕舞や
ア明日が日親分が歸つて來
ても仔細ねえ」
「違ひねえ、さうぢやねえ
か」
「そいつが宜い、ソレ觸出
せ」
と云ふと是から四方八方
へ觸れを出しましたから集
まつて参りました例の町奴
其處で手續をしまして枝の
仁兵衛の屍骸御視濟みに
なりました後菩提寺へ之を
葬りました是を聞いた妾の
お文は大層歎いた。



兵衛や放れ駒の四郎兵衛が
丁度元縮の家へ來合して居
た。

「やあ親分達大變な事が出
來ました是れ、斯う云ふ
譯だ、早く何うか行つて下
せえ」
「ナニ枝の仁兵衛が殺され
た好しそれ行け」

唐犬の權兵衛が
「エー彌左衛門こんな事が
出來るだらうと思ふから俺
が仁兵衛にいろ、といふ
のに今日に限つて……」
「さうさ大方何だい、途中
から奴を歸してやつたのは
妾の家へで……」
「さう、何てえ事をし

婦人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 立番彌一

平町新川町十九

入院隨意 病室完備

木村病院

電話 六四番

黒小倉通學服賣出

一望秋色

さあ御召替です
あかやには皆様の御満
足の得る品が何時も澤
山揃へて御座います

小学生用 (長ズボン付)

A.....90円
B.....1.10円
特製品.....2.35円

中学生用

特製6號.....3.50円
御注文(特上).....6.30円

あかや洋服店 平三 電203

磐城セメント會社特約店

久奈屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は「久」の生命なり

かまぼこ 製造

お惣菜用 さつま揚 吉原揚

相はじめました何卒御用命の程!

平町一丁目

一不味實

電話一四一番

専門優良車

乗心地の超特快適な三四年型
デラックスセダン着

何卒御用命願ひます

鈴木自動車部

平田(電二一七番)

今年も例年通り……

貸切り